

○議長 赤嶺奈津江さん これから本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元の会議システムに保存しておりますのでご確認ください。

開議（午前10時00分）

日程第1．会議録署名議員の指名

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第1．会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって10番 大城勇太議員、12番 金城憲治議員を指名します。

議案の上程に入る前に、昨日提案の議案第20号 令和7年度南風原町一般会計予算において、民生部長より概要説明の修正の申出がありますので、これを許します。民生部長。

○民生部長 上間 諭君 それでは、昨日の本会議におきまして、議案第20号 令和7年度南風原町一般会計当初予算の民生部に係る予算概要の歳出を説明した際に、金額の誤りがございました。89ページ、3款1項9目 介護保険事業費3,572万2,000円と説明をいたしました。正しくは3,577万2,000円であります。訂正をいたします。申し訳ございませんでした。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん お諮りします。ただいま民生部長からの申出のとおり、修正してよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○議長 赤嶺奈津江さん 異議なしと認め、修正を許可します。これから議案の上程に入ります。

日程第2．議案第21号 令和7年度南風原町国民健康保険特別会計予算

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第2．議案第21号 令和7年度南風原町国民健康保険特別会計予算についてを議題とします。まず、提出者から提案理由の説明を求めます。副町長。

○副町長 新垣吉紀君 おはようございます。議案第21号 令和7年度南風原町国民健康保険特別会計予算令和7年度南風原町の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。以下、内容については担当者が説明いたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 民生部長。

○民生部長 上間 諭君 議案第21号 令和7年度南風原町国民健康保険特別会計予算について概要を説明いたします。

2ページから4ページをお願いいたします。第1表 歳入歳出予算について、令和7年度の予算総額は43億3,672万6,000円で、前年度に比べて3,131万3,000円増となっております。また、歳入不足額を確保するために、諸収入の雑入で歳入欠陥補填収入として8,127万3,000円を計上しております。

歳入についてご説明します。8ページをお願いいたします。1款1項1目 一般被保険者国民健康保険税は、各節における令和6年10月末の調定額に過去3年間の平均収納率を乗じた後に、税改正による増額分を加算した額を計上しています。対前年度比較3,767万2,000円増の主な要因は、被保険者数の減はあるものの、課税標準額の増及び税改正によるものです。

11ページをお願いいたします。5款2項2目 保険給付費等交付金1,566万円増は、実績により計上した2節 保険給付費等交付金（特別交付金）の増が主な要因です。

14ページをお願いいたします。10款1項1目 一般会計繰入金2,399万1,000円増は、税改正による1節 保険基盤安定繰入金（保険税軽減分）の増及び人事異動等に伴う2節 職員給与費等繰入金の増が主な要因です。表をご説明いたします。表イで、歳入増の要因は、被保険者の所得増に伴う税收増分が1,763万6,000円、国保税の改正による税收増分が3,825万円、合計で5,588万6,000円の税收増を見込んでいます。この税收増分は、この予算では表ロで、予算科目の1款 国民健康保険税の黄色分と、10款1項1目 保険基盤安定繰入金、緑色部分に分けられます。

それでは17ページをご説明いたします。12款4項7目 歳入欠陥補填収入は、令和7年度歳入不足額（単年度赤字額）を確保するために計上しております。対前年度比較で4,738万9,000円減は、歳入1款 国民健康保険税が増となったこと及び歳出3款 国民健康保険事業費納付金の減が主な要因です。

引き続き、歳出についてご説明いたします。それでは24ページから29ページをお願いいたします。2款 保険給付費は、過去2か年の医療費の推移から沖縄県が市町村ごとに示した保険給付費をそれぞれの目において計上しています。

30ページから32ページをお願いいたします。3款 国民健康保険事業費納付金は、沖縄県が市町村ごとに示した国民健康保険事業費納付金をそれぞれの目において計上しています。

続いて34ページから35ページをお願いいたします。6款1項1目 特定健康診査等事業において、これまでは国保保険証と特定健診受診券が一体型となっております。

りました。令和6年12月2日以降、紙の保険証を新規交付できなくなったことから、今後は特定健診受診券とがん検診受診券を一体型にし、対象者へ個別で案内する経費を11節、役務費及び12節、委託料で計上しています。以上が令和7年度南風原町国民健康保険特別会計予算の概要です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん これから質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「進行」の声あり）

○議長 赤嶺奈津江さん 質疑なしと認め、これをもって質疑を終わります。ただいま議題となっております議案第21号 令和7年度南風原町国民健康保険特別会計予算については、総務民生常任委員会に付託いたします。

日程第3 議案第22号 令和7年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第3 議案第22号 令和7年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算についてを議題とします。まず、提出者から提案理由の説明を求めます。

休憩します。

休憩（午前10時08分）

再開（午前10時09分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。副町長。

○副町長 新垣吉紀君 議案第22号 令和7年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算 令和7年度南風原町の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。以下、内容については担当者が説明いたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 民生部長。

○民生部長 上間 諭君 議案第22号 令和7年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算について概要を説明いたします。

それでは2ページから3ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算について、令和7年度の予算総額は5億1,679万8,000円で、前年度に比べ6,258万8,000円増となっております。

歳入についてご説明いたします。7ページをお願いいたします。1款、後期高齢者医療保険料は、合計で4億1,722万1,000円を見込んでおり、対前年度比で4,672万7,000円増は、被保険者数が右肩上がりで推移していることが主な要因です。令和6年10月末時点で沖縄県後期高齢者医療広域連合が算出した保険料調定

額に令和5年度収納率を乗じ算出しております。

9ページをお願いいたします。3款1項1目、一般会計繰入金1,584万円増は、人事異動等による1節、事務費等繰入金の増及び被保険者数の増による2節、保険基盤安定負担金（保険料軽減分）の増によるものです。

引き続き、歳出についてご説明いたします。17ページをお願いいたします。2款1項1目、後期高齢者医療広域連合納付金5,850万8,000円増は、歳入7ページで説明しました1款、後期高齢者医療保険料及び歳入9ページで説明しました保険基盤安定負担金（保険料軽減分）の増によるものです。以上が令和7年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算の概要です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん これから質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「進行」の声あり）

○議長 赤嶺奈津江さん 質疑ないようですので、これをもって質疑を終わります。ただいま議題となっております議案第22号 令和7年度南風原町後期高齢者医療特別会計予算については、総務民生常任委員会に付託いたします。

日程第4 議案第23号 令和7年度南風原町下水道事業会計予算

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第4 議案第23号 令和7年度南風原町下水道事業会計予算についてを議題とします。まず、提出者から提案理由の説明を求めます。副町長。

○副町長 新垣吉紀君 議案第23号 令和7年度南風原町下水道事業会計予算（総則）第1条 令和7年度南風原町下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。内容については担当者が説明いたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 経済建設部長。

○経済建設部長 山城 実君 議案第23号 令和7年度南風原町下水道事業会計予算について概要を説明いたします。

予算書1ページ、第2条、業務の予定量から説明いたします。1ページをお願いします。第2条、業務の予定量は、前年度と比較し排水戸数78戸増、年間総排水量5万1,198立方メートル減、1日平均排水量140立方メートル減、主要な建設改良事業2億4,649万8,000円減です。

第3条、収益的收入及び支出、4条、資本的收入及び支出の予定額については18ページから21ページの予

算に関する参考資料で説明いたします。

18ページをお願いいたします。第3条. 収益的収入及び支出、収入 1 款. 下水道事業収益 6 億7,595万9,000円、前年度より5,051万2,000円増について説明いたします。1 項. 営業収益2,274万4,000円増は、1 目. 下水道使用料1,803万2,000円増、2 目. 他会計負担金494万2,000円増等によるものです。2 項. 営業外収益2,776万8,000円増は、5 目. 消費税及び地方消費税還付金558万9,000円減はあるものの、2 目. 他会計補助金1,138万4,000円増、3 目. 長期前受金戻入2,185万4,000円増等によるものです。

19ページをお願いいたします。支出 1 款. 下水道事業費用 5 億7,831万8,000円、前年度より1,172万8,000円増について説明いたします。1 項. 営業費用757万9,000円増は、1 目. 管きょ費74万6,000円減、5 目. 流域下水道維持管理負担金271万3,000円減はあるものの、3 目. 普及促進費100万円増、4 目. 総係費511万7,000円増、6 目. 減価償却費475万5,000円増等によるものです。

20ページをお願いいたします。2 項. 営業外費用414万9,000円増は、企業債利息の増によるものです。

第4条. 資本的収入及び支出について。21ページをお願いいたします。収入 1 款. 資本的収入 6 億1,545万2,000円、前年度より 2 億6,508万5,000円減について説明いたします。1 項. 企業債 1 億3,170万円減、2 項. 補助金 1 億3,700万5,000円減は、沖縄振興公共投資交付金及び地方創生汚水処理施設整備推進交付金の減等によるものです。3 項. 他会計補助金355万7,000円増は、他会計補助金（一般会計繰入金）の増によるものです。支出 1 款. 資本的支出 8 億307万8,000円、前年度より 2 億4,340万7,000円減について説明いたします。1 項. 建設改良費 2 億4,649万8,000円減は、委託料2,750万8,000円増はあるものの、工事請負費 2 億7,533万5,000円減、補償金1,450万円減等によるものです。2 項. 固定資産購入費は、雨水幹線の用地購入費295万4,000円増等によるものです。

3 ページ以降に予算に関する説明書を添付していますので、ご参照ください。以上が議案第23号 令和7年度南風原町下水道事業会計予算の概要です。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん これから質疑に入ります。質疑はありますか。13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは、付託案件ですので、大きなところだけ質疑したいと思います。まず、予算書の1 ページ、概要説明の1 ページ目ですね。戸数のほうが78戸増えているという中で、排水量が減ってい

るという状況なんですけれども、これについて、実数から見ていると思いますので、結果は結果だと思えますけれども、何か要因とかそういったものを把握されているのかどうか、その辺りを説明をお願いします。

次に、予算書の21ページ、概要の2 ページ目ですけれども、ここでは資本的収入と資本的支出のところで、2 億円余り減っていますけれども、この減ったもの、去年の工事か何かが減っていると思うんですけれども、どういったものだったかをお願いしたいと思います。

3 点目に、記述はありませんけれども、農排の更新について予定をしていると思いますけれども、その辺りのスケジュールですとか、採択見込み、また地域への影響などあれば、ご説明をいただきたいと思います。

○議長 赤嶺奈津江さん 区画下水道課長。

○区画下水道課長 中村太一君 ただいまの質疑に回答いたします。1 つ目、汚水量のほうなんですけど、当初予算を算出した際、平成29年度から令和5年度の、令和2年、令和3年はコロナだったので、その分を省いた5年間の平均で算出していたんですが、令和6年度の水量見込みが、当初に比べ水量が減る見込みとなるため、水量の伸び率を見直したため減ったという結果になっております。

2 つ目の21ページ、資本的収入及び支出の事業費の減等によるものですが、照屋仁士議員おっしゃるとおり、令和6年度のほうで地方創生の污水幹線工事のほうを終える予定となっておりますので、令和7年度からは面整備のほうに移行するので、事業費のほう下がっているという、工事費が下がっているという状況になっております。

3 つ目の農排の更新のスケジュールですが、現状です、以前と変わらぬ、令和8年度から設計を入れて、更新をしていく。令和12年度までの、一応予定となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは、まず1 点目ですけれども、戸数は増えているけど排水が減っている傾向にあるということで理解しますけれども、分析だけの結果であるというふうなものでよろしいですか。何か、算出ミスとかですね、そういった別の例外的な要素はないというふうな理解でよろしいかどうか。コロナの時期というのは、巣籠もり需要で増える傾向があったとかっていうのも記憶していますけど、今の試算では、コロナの時期は外しているというようなことで受け止めていますし、あとは、比較してほしいのは、上水との比較。上水ですね。その辺りがどうなのか。それが比例するのであれば、ある程度予測どおりだと思います

すけれども、その辺りの確認をお願いしたいと思います。

次に、2点目ですけれども、工事費が減ったというのは、当然そうなるだろうなと思いますけれども、この工事の状況というのはですね、汚水ですので、今、喜屋武、照屋、本部の汚水処理等の工事が進んでいるのは理解しているんですけれども、町内の下水道の整備面積ってありますよね、全体の計画。そういったところでいくと、ここが終わっても次の計画とかですね、次の準備、もしくは新しい工事とかってというのが予測されるんですけれども、その辺りの進捗も含めて、少しご説明をいただきたいなと思います。

3点目の農排についてですけれども、予定どおりということであれば、その採択に向けての準備はある程度整っていて、それなりの見通しは立っているというふうに理解しますけれども、以前これ調査の段階です、例えば、受給者の負担とか、新たな料金体系とか、そういったアンケートがあったので、非常に心配しているんですよ、これ。整備するのをね、使う人なんか負担するみたいな話になると、何のために農排で推進してきたのという、一部のところだけ高くなるようなことになったら困るものですから、この辺りは、これまで同様に不利益を受けずに進められると理解はしますけれども、その辺りを少し補足いただきたいと思います。

○議長 赤嶺奈津江さん 区画下水道課長。

○区画下水道課長 中村太一君 ただいまの質疑にお答えします。仁士議員がおっしゃるように、分析のほう、1番の水量のほうが減っているということは今、年度、まだ締めてはいないんですけど、今年度の水量のほうを見込みで計算していくと減るだろうということで、伸び率のほうを見直ししたという結果になっております。

2つ目のですね、整備率のほうなんですけど、公共下水道のほう、令和5年度末で整備率として、人口普及率69.7%となっております。おっしゃるとおり、照屋、喜屋武、本部地区の地方創生と並行してですね、津嘉山のほうも区画整理を中心に汚水処理のほう、面整備のほうを行っていきます。それが完了次第、また別の地区も進めていく計画となっております。

3つ目の集排の件ですが、現在予定しているのは、国の補助を活用して再整備のほうを行っていく予定となっております。以上です。

〔照屋仁士議員より「休憩願います」の声あり〕

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前10時28分）

再開（午前10時29分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。区画下水道課長。

○区画下水道課長 中村太一君 回答いたします。基本的に下水道のほうですね、下水道料の徴収に関しては水道メーターのほうで徴収していますので、水道と連携していることになっております。

2つ目の農排のほうなんですけど、同様、補助金での整備となっておりますので、受益者からの負担というのは、現在予定しておりません。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。

（「進行」の声あり）

○議長 赤嶺奈津江さん 質疑ないようですので、これをもって質疑を終わります。ただいま議題となっております議案第23号 令和7年度南風原町下水道事業会計予算については、経済教育常任委員会に付託いたします。

日程第5．議案第24号 令和7年度南風原町土地 区画整理事業特別会計予算

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第5．議案第24号 令和7年度南風原町土地区画整理事業特別会計予算についてを議題とします。まず、提出者から提案理由の説明を求めます。副町長。

○副町長 新垣吉紀君 議案第24号 令和7年度南風原町土地区画整理事業特別会計予算 令和7年度南風原町の土地区画整理事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。以下、内容については担当者が説明いたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 経済建設部長。

○経済建設部長 山城 実君 議案第24号 令和7年度南風原町土地区画整理事業特別会計予算について概要を説明いたします。

2ページから3ページをお願いします。第1表歳入歳出予算について、令和7年度の予算総額は4億9,665万9,000円で前年度に比べ1億2,217万円減となります。

内容については、6ページ以降の事項別明細書で説明いたします。

4ページをお願いいたします。第2表地方債は、土地区画整理事業債の合計で限度額が1,550万円となります。起債の方法、利率、償還の方法は記述のとおり例年同様です。

歳入についてご説明いたします。8ページをお願いいたします。1款1項1目.保留地処分金6,556万3,000円減は、本年度処分予定の保留地の面積が前年に比べ

て、減ったことによるものです。

10ページをお願いいたします。3款2項2目。土木費県補助金3,960万円減は、沖縄振興公共投資交付金の内示配分額の減によるものです。総務費補助金218万5,000円減は、磁気探査支援事業皆減によるものです。

11ページをお願いいたします。5款1項1目。繰入金1,142万3,000円減は、土地区画整理事業基金繰入金2,000万円増はあるものの、一般会計繰入金3,142万3,000円減によるものです。

引き続き、歳出についてご説明いたします。19ページから20ページをお願いいたします。2款1項1目。事業費7,326万1,000円減は、委託費84万1,000円減、工事費6,230万円減、補償費1,470万円減等によるものです。2目。土地区画整理事業基金整備事業費2,000万円増は、委託費150万円減、工事費2,100万円減はあるものの、補償費4,250万円増によるものです。

21ページをお願いします。3款1項1目。基金積立金6,556万3,000円減は、歳入8ページで説明しました保留地処分金の減によるものです。

22ページをお願いします。4款1項1目。元金192万9,000円減、2目。利子161万3,000円減は、起債償還年次表に基づくものです。

31ページをお願いします。地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書となっておりますので、ご参照いただきたいと思います。以上が議案第24号 令和7年度南風原町土地区画整理事業特別会計予算の概要です。ご審議のほどよろしくをお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん これから質疑に入ります。質疑はありませんか。13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは、こちらも付託を予定していますので、詳細については委員会後に聞きたいと思いますが、まず8ページのほうですね。保留地についてですけれども、保留地が増減するのは年度ごとによってあると思いますが、現状、保留地予定数の何%ぐらいまでいっているのかどうか。保留地は保留地でいいんですけど、売るものですかいいんですけど、心配なのは換地。換地を待っている人もいるのかなというふうに理解していますけれども、この換地についても、予定の何%ぐらいいっているのか、こちらのほうを教えてくださいたいと思います。

次に11ページをお願いします。一般会計からの繰入金2億3,000万円ですけれども、こちらも毎年、事業を促進するためには必要な財源だというふうに理解していますが、そもそも、この一般財源の繰入れですね、これ、区画整理が始まって大分時間がたっていますけ

れども、当初の予定額と、これまで入れてきた額、その辺りの推移がどうなっているのか。若干オーバーしているんじゃないかなと思うんですけれども、やっぱりそういうところでいくと、早期完成を目指していくという視点で言っていますので、この辺りをご説明お願いします。

次に17ページです。こちらも事業債ですので、借金ですね。借金についても同様の、先ほどの繰入れと同様の見解です。当初の予定と現在の借入れ、31ページのほうに残高はあるんですけれども、総体的に借入額というのが超過していないのかなと。また、これについては有利な財源ということで活用していると思いますけれども、この辺りの変化とか、それに代わるものとか、そういったものがないのかどうかも含めて、ご説明をいただきたいと思います。

最後に20ページですけれども、今回、右下のほうの21節で物件補償6,000万円余りがついていますけれども、以前から課題がある土地とか、そういったのもあった中で、物件補償が進んでいくのはいいことだと思いますので、この辺り、今回の物件補償でどういったことが進んでいくのかとか、どの辺りがどういう事業展開につながるとか、そういったことをご説明いただきたいと思います。

○議長 赤嶺奈津江さん 区画下水道課長。

○区画下水道課長 中村太一君 お答えします。仁士議員から質疑がありました保留地と換地のパーセントの出来高等の数字と、11ページの一般会計の当初と、今現在の推移、17ページの起債の推移等はですね、すみません、今資料を持っていないので、委員会のほうで回答していきたいと思います。

4つ目の20ページ、2款1項1目の21節。補償費のほうですが、こちらのほうですね、道路に係る松風苑付近の物件補償を予定しておりますので、その補償を終えれば、また道路工事が進んでいく予定となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑はありませんか。
(「進行」の声あり)

○議長 赤嶺奈津江さん 質疑ないようですので、これをもって質疑を終わります。ただいま議題となっております議案第24号 令和7年度南風原町土地区画整理事業特別会計予算については、経済教育常任委員会に付託いたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 以上で本日の日程は、全部終了しました。本日は、これで散会します。お疲れさまでした。

散会（午前10時42分）